



新潟「地方創生」  
発信・交流事業

# 地域をひらく、若い力

## 新潟「地方創生」フォーラム ～大学生とともに創る、新潟の未来～

地方の人口減少に歯止めをかけ、自立的で魅力的な地域を創るために必要なことは? 「地方創生」や「地域と大学の協働」をテーマに、前岩手県知事の増田寛也さんによる記念講演や、まちづくり、特産品開発、復興支援など地域活性化に向けた活動に取り組む新潟と東北の大学生によるパネルトークを行います。

13:00～16:00(開場・受付開始12:30) 会場 / 2階 日報ホール 定員 / 200名 【参加大学の活動紹介】 12:30～16:30 2階ホワイエ

### 第1部 記念講演

## 「地方創生を進める ために必要なこと」

講師 / 増田 寛也さん 野村総合研究所顧問  
東京大学公共政策大学院客員教授  
前岩手県知事



1951年東京都生まれ。東京大学法学部卒業後、建設省入省。1995年4月から2007年4月まで3期にわたり岩手県知事、2007年8月から2008年9月まで総務大臣を務める。2009年から現職。2011年から民間研究機関「日本創成会議」の座長を務め、地方創生や少子化対策に関して積極的な提言を行っている。主な著書に新書大賞2015受賞の「地方消滅—東京一極集中が招く人口急減」(中公新書)、「地方消滅創生戦略篇」増田寛也・富山和彦共著(中公新書)、「東京消滅—一介護破綻と地方移住」(中公新書)など多数。

### 第2部 大学生パネルトーク

## 「私たちが考える『地方創生』」

【出演者】

●コーディネーター  
新潟県立大学 国際地域学部 准教授  
関谷 浩史さん

●アドバイザー  
新潟県 副知事  
寺田 吉道さん

●アドバイザー  
尾畑酒造株式会社専務取締役  
尾畑 留美子さん



せきやひろし 1969年、新潟県出身。明治大学大学院修士課程修了。2008年4月から現職。佐渡市両津町の商店街でイベントを手掛けるほか、新潟市古町地区で学生サロンを開くなど、中心市街地活性化に取り組む。



てらだよしみち 1965年、岐阜県出身。東京大学法学部卒業後、89年に旧運輸省に入省。新潟運輸局地域交通企画課長、国土交通省広報課長、同省旅客課長などを歴任。2015年7月から現職。



おばたるみこ 1965年、佐渡市出身。慶応大法学部卒。日本ヘラルド映画の宣伝プロデューサーを経て実家の蔵元に戻る。2014年から旧西三川小学校の校舎を再利用した酒造り「学校蔵プロジェクト」を展開する。

●パネリスト

【新潟の大学】

- ①新潟大学(新潟市)長岡市栃尾「雁木作りプロジェクト」
- ②新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部(新潟市)妙高市「妙高幼児キャンプ」
- ③長岡造形大学(長岡市)村上市「村上木彫堆朱デザイン開発」観光ガイドブック
- ④長岡技術科学大学(長岡市)小千谷市「道の駅を活用した地域活性化」

【東北の大学】

- ①石巻専修大学(宮城県・石巻市)「サバだしラーメン」
- ②岩手県立大学(岩手県・滝沢市)「いわてGINGA-NET」

司会 / 小野沢 裕子さん(フリーアナウンサー)

【新潟の大学】



【東北の大学】



### フォーラム 募集要項

参加ご希望の方ははがき、FAX、eメールに全員の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し右記までご応募ください。※いずれも「地方創生フォーラム」係と明記ください。

はがき

〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報社企画事業部

FAX

025-385-7476 e-mail sousei@niigata-nippo.co.jp

締め切り 3月11日(金)必着  
応募多数の場合は抽選とし、当選者に参加証を発送します。※発送をもって当選者の発表にさせていただきます。

## 新潟「地方創生」フォーラム～大学生とともに創る、新潟の未来～ 参加申込書

新潟「地方創生」フォーラムに参加を希望します。

申込日 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) \_\_\_\_\_

3月11日(金)必着

新潟日報社 企画事業部

FAX 025-385-7476